ホームページ公開用

令和元年度第１回福岡県朝倉区域地域医療構想調整会議　議事録

１　会議の開催日時及び場所

日時：令和元年１１月１４日（木）１４時００分～１５時３０分

場所：朝倉医師会病院　研修ホール

２　出席委員

　　別紙委員名簿のとおり（出席者：出席委員１５名（うち代理１名））

３　議事概要

（１）議長の選出について

要綱第５条に基づき、朝倉医師会会長　坂田　高　委員が議長に選出された。

議長から、議事録署名人として、安永　祐三　委員と髙田　淳子　委員が指名された。

（２）福岡県外来医療計画について

事務局から、以下の配布資料について説明を行った。

委員から、外来医療計画については、早期に新規開設者の早期ピックアップや大学との連絡も大切。また、人口は流動性があり外来医療は、将来の見通しも考慮しながら検討していく必要があるのではないかとの意見があり、事務局から、新規開設者の情報を把握する方法として、金融機関やコンサル、九州厚生局などの関係機関に外来医療計画について情報提供を行い、県に一報入れるように協力を依頼していきたい。また、大学との連携も図っていきたいとの説明があった。

委員から、不足するものとして、産科、泌尿器科、耳鼻科、皮膚科、脳神経外科が挙げられ、不足する機能としては、在宅看取り・死体検案が挙げられるとの意見があった。

委員から、医療機器の共同利用は進んでいるとの意見があり、アドバイザーから、医療機器の共同利用については、新規開業の人に情報提供していただきたい。また、近くにＣＴがある医療機関があれば、その共同利用を考えてもらいたいとの説明があった。

　　　　資料１　　　福岡県外来医療計画について

　　　　資料２　　　医療計画（外来医療計画）策定スケジュール

　　　　資料３　　　外来医療計画策定のための資料集（別添①～⑥）

参考資料１　外来医療に係る医療供給体制の確保に関するガイドライン

（３）地域医療構想の推進について

事務局から、以下の配布資料について説明を行った。

委員から、意見はなかった。

資料４　　　厚生労働省から再編統合の必要性も含め具体的対応方針の再検証が必要として

　　　　　　公表された公的医療機関等について

資料５　　　２０２５年に向けた具体的対応方針の策定について

資料６－１　平成３０年度病床機能報告について

資料６－２　現状の病床数と必要病床数の推計値の比較

資料６－３　病床機能報告H２９・H３０比較表（医療機関別）

資料６－４　平成３０年度病床機能報告（病院＿病棟票）

資料６－５　平成３０年度病床機能報告（有床診療所＿施設票）

資料６－６　一般病床・療養病床で算定する入院基本料・特定入院料および届出病床数

＜以下、非公開＞--------------------------------------------------------------------